

目的

本地区は、霞ヶ浦に面した広大な水田地帯である。これまでに地区内では、担い手への農地集積が進み経営規模の拡大が進んでいるが、現況の農地は昭和50年代に区画整理が行われているものの、一部区画は小区画で、道路も狭く、用排水施設は老朽化が進むなど、大型機械導入及び効率的な営農の妨げとなっている。また、農業従事者の高齢化等により離農者の増加が見込まれるため、遊休農地化の進行が懸念される。

このため、用水施設、排水施設、用水ポンプ等を総合的に整備し、営農の近代化、農業生産性の向上を図り、首都圏における重要な食糧基地として保持していくものである。

経営体育成基盤整備事業 蔵後余郷入西部地区の概要

事業概要

受益面積 A=148.6ha (水田131.0ha、畑17.6ha)

工事内容：区画整理 A = 148.6ha

- ① 整地工 A=148.6ha
- ② 道路工 L=17.4km
- ③ 客土工 A=66.3ha
- ④ 用水路工 L=31.8km
- ⑤ 排水路工 L=14.1km

総事業費 4,740,000千円 (ソフト費、事務費除く)



負担区分

負担区分 (%)	国	県	市町村	土地改良区
区画整理	50.0	27.5	10.0	12.5

位置図



問い合わせ先

茨城県県南農林事務所稲敷土地改良事務所 工務課

〒300-0504 茨城県稲敷市江戸崎甲541

TEL 029 (892) 2415 FAX 029 (892) 2435

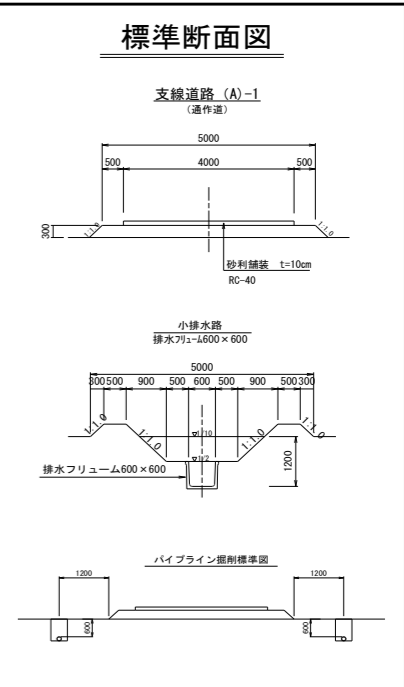
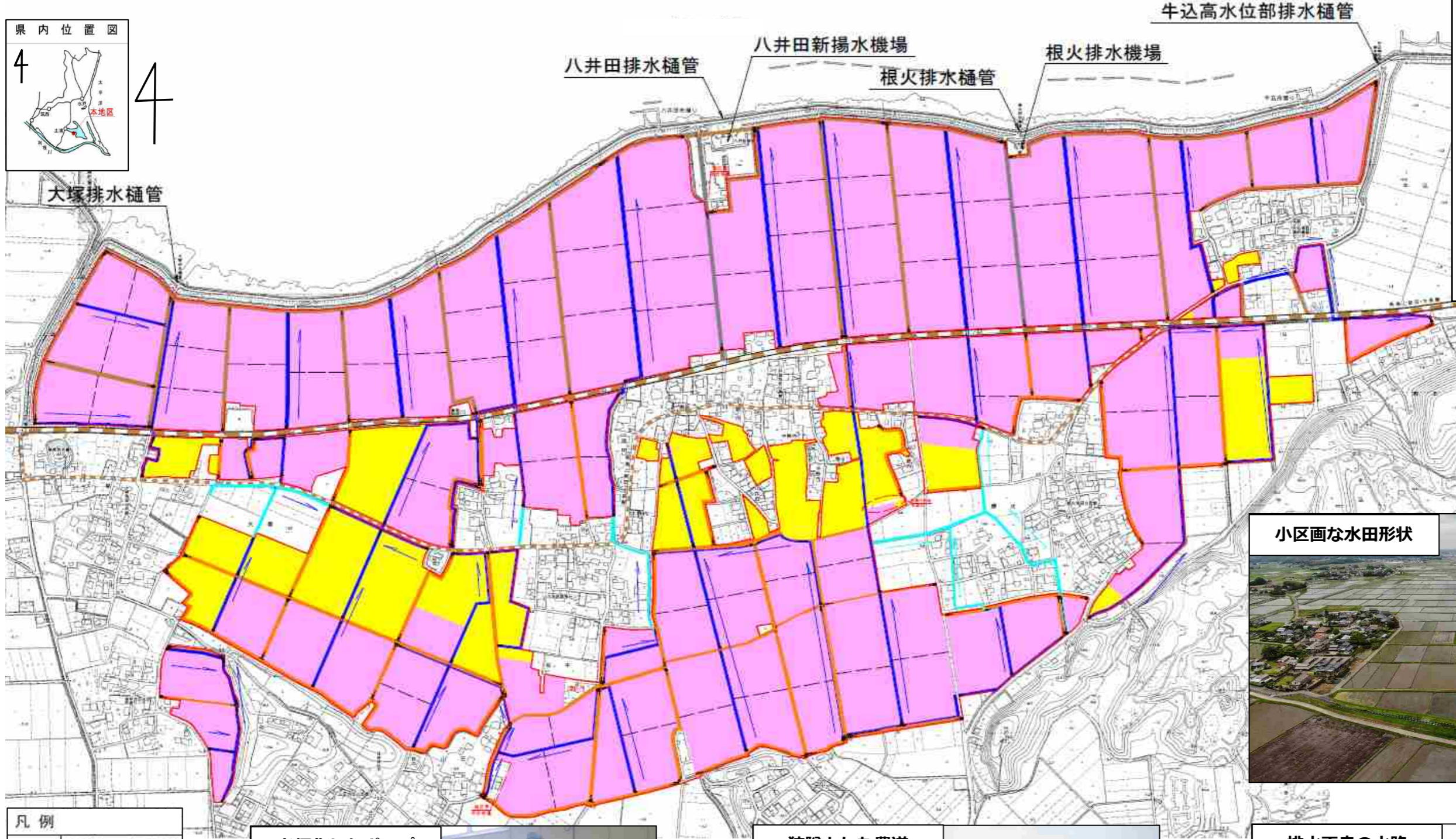
関係機関：美浦村経済課、蔵後余郷入土地改良区

令和7年2月
茨城県県南農林事務所
稲敷土地改良事務所

経営体育成基盤整備事業 蔵後余郷入西部地区 事業計画一般図



大塚排水樋管



凡例

—	地区界
■ (pink)	田
■ (yellow)	畑
■ (orange)	支線道路A-1 (砕石)
■ (red)	支線道路A-2 (砕石拡幅)
■ (grey)	支線道路B (As)
■ (blue)	小排水路 (新設)
■ (cyan)	小排水路 (底盤のみ)
■ (orange and white)	県道120号線 (旧県道含む)
■ (red)	圧送パイプライン

